









SDGsの取り組み方針



特定非営利活動法人快生教学会はSDGsの達成のため、
以下について取り組むこと目指します。

<当法人の取り組み>

当法人は、介護保険法に基づく訪問介護事業、デイサービスの事業を中心に、住民主体型訪問サービス「ハートキャッチいなべ」、地域の縁がわ「えんむすび」、「おれん家カフェ」など、人々の居場所づくりに取り組んでいます。地域イベントの開催や、各種研修会をはじめとする教育活動を通して、地域の介護意識を高めることが、持続可能な社会を実現するためには大切だと考えます。事業活動を通して、「誰もが安心して過ごせるまちづくり」を行うために、具体的に以下のような取り組みを実施することで、SDGsに貢献していきたいと考えています。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	【目標】 地域イベントの開催を通じて、地域との連携を図る	  
	【主な取組み】 ・認知症の人とその家族が地域住民と交流する機会をつくり、地域全体で支えるためのイベントを定期的で開催する。	
2	【目標】 職業教育・地域教育を通じて、介護職人材の育成を図る	  
	【主な取組み】 ・介護職員のスキルアップ(職業教育)および介護未経験者の介護分野への参入のきっかけづくりとなる研修会(地域教育)を開催し、地域全体で介護意識を高める取り組みを行う。	
3	【目標】 家庭菜園を通して、消費エネルギーの削減を図る	 
	【主な取組み】 ・施設利用者が参加できる「施設遊休地での家庭菜園」を実施する。 ・将来的には、そこで取れた野菜を利用し、利用者自身が調理および食事の提供を行う。	

2023年11月1日

企業・団体名 特定非営利活動法人 快生教学会

理事長名 林 淑乃